

綾部移住希望者のための



ココロさんの 教科書

vol.2



綾部で暮らしたいと
チラッとでも
考えたアナタに

あやべ市民新聞社

都会で暮らしているあなたは

何百万人の中の一人

隣近所の人と会話を交わすことはなく、顔も知らず、表札すらかけない。付き合う相手は職場か趣味、学校の友だちだけ。そうじゃない？

でも、田舎に住めば

数十人の中の一人になる

小さな村の一員としてあなたは迎えられるから。それが都会と田舎の圧倒的な違い。あなたの存在感はとて大きくなる。周囲から必要とされ、頼られるようになる。

少しで良いので地域のために動いてみよう。みんながあなたに注目するよ。

ここの父ちゃん



田舎に住むということ

畑で穫れた野菜を届けてくれたり、村のルールや田畑のやり方を教えてくれたり、人手が足りないときには手伝ってくれたり。田舎の暮らしには「おたがいさま」「おかげさま」の気持ちが溢れている。

人の家を訪ねて一緒に飲んだり食べたりすることも都会より格段に増えるはず。老若男女、世代も仕事も超えた人間関係が当たり前。

笑い合い、助け合い、心配し合う温かい人間関係が田舎にはあって、あなたはその一員としてちゃんと居場所ができる。引っ込み思案な人でも心配はない。村にもいろんな人がいるけど、みんな尊重し合って暮らしているから。



コラウ

綾部 あるある 体験談



「株内(かぶうち)」というのは、どうやら本家、分家にあたる家のことらしい。株内どうしの関係は、親戚よりも濃いか…。(Hさん)

こらちゃん流〈糸多住のススメ〉

綾部に住むとこんなにいい！

綾部人は穏やかでやさしい。もちろんそうじゃない人もいるけど、だいたい当たっている。

困っていると助けてくれるし、すぐに人を紹介してくれるので、どんどん知り合いが増えるのだ。人懐っこくて話し好きが多いから、立ち話は長くなるの。

でも生きたコミュニケーションがいつも暮らしの中にあるの

は良いことだよ。世間話から綾部のことをどんどん知ることができる。

必要なものがどこで手に入るか、野菜づくりの方法、地域のルール、ご近所相関図など何でもかんでも。綾部弁も覚えられるよ。

こらちゃん

親子で綾部に移住してきた女の子。おてんばで自然の中で遊ぶの大好き。



田舎暮らしのこころが不安!



こちらの父ちゃんがお答えします!

綾部の野菜と果物おいしー



車がなくて生活できないの?

あやバスというコミュニティバスが運行!でも本数は多くないから車がないと何かと不便かも...市街地だと自転車生活してる人も多いよ!JRは市内に5つの駅があります。東京へは夜行バスがなんと毎日運行!



バスでのお出かけもいよねー★



野菜や海の幸はとっても安くて新鮮!毎日舞鶴をはじめ、日本海から海の幸がスーパーや魚屋さんへ届くし、安心な地モノの旬の野菜が並ぶよ~。日用品の価格は都市部とは変わらないんじゃないかな...。車で生活してるともちろんガソリン代やタイヤ代がかかります!冬はスノータイヤが必須!



生活費が高そう!



人間関係やご近所付き合いが厳しそう!

普段の生活に干渉してこられることはないけど、地元の方はどんな人が移住して来るのか、どんな人が自分たちとともに綾部で暮らすか、興味をもってるんですよ~。子どもに対しても優しく接してもらえるし、心配事があれば相談にのってくれます。困ったときはおたがいさま~。

近所の人とも仲良しなのよー



仕事がないのでは...?



ハローワーク綾部があり、ネットからでも仕事検索ができますよー。農業で生計をたてている人も多し、移住をきっかけに自分のお店ややりたかったことを自営で始める人も多い!自分でナリワイを起こして複数の仕事を掛け持ちしながら、充実した日々を送っている人もたくさんいますよ。



いろいろやってみたらいいんじゃない?



医療と教育の選択肢が少なそう...

市内にある高校は京都府立綾部高等学校の1校なので、市外の高校に通う人もいる。お子さんの習い事も種類は多くないけど充実!病院は綾部市立病院をはじめとし総合病院は3か所あり、医療体制をカバーしております。



これなら安心!



虫が多そう!



虫は多いよ!特に里山は虫だらけ!これからの時期は蚊、ブト(ブヨ)、ムカデ、蜂...とやっかいな虫も増えてくる...でも!梅雨の時期には蛍の乱舞を目の前で見れたり、とんぼやちょうちょといった愛らしい虫たちもたくさん!のどかな景色に癒されますなあ。



あ!カブトムシ!



あやべ市民新聞

1983年に創刊した綾部を代表するローカルメディア。綾部市全域で販売され、市民に寄り添う新聞として幅広い世代に愛されています。

購読者の声

綾部のこと、今でも知らないことだらけで、町名や地名、各地域に住まわれている人を知れてワクワクしますね。

知り合いが載っている確率もとても高く、新聞記事そのものから元気をもらうことが多いです。

店舗にも常時10号ほどは平積みしていますが、他府県から来られるお客様はよく市民新聞を手にとっておられ、「あっ、綾部には市民新聞があるんだ～」と興味深く読んでおられて、普段目にしたことのない方にもおもしろい新聞なんだと思います。

市民新聞をきっかけに、お客様との会話が始まることもあるんですよ！
(そば処・あじき堂 店主 安喰健一さん)



身近なことが満載でイベントのことなどが分かります。綾部をつないでくれてるなと思います。
(50代 女性)

投書が掲載されて思いが発信できたことがとてもうれしい！インターネットではなく自分の思いが紙媒体に載るのはうれしいですね。
(60代男性)

こども達が通う保育園や小学校での行事の様子が写真付きで載った時は家族で大盛り上がり！その新聞は家宝になりました(笑)

(30代 女性)

次号をお楽しみに！



なんと!



市内の5軒に3軒近く購読している
綾部市内では
最も訴及力のある媒体です

発行は毎週 月・水・金の夕刊

購読料は(税込み)

月 **990** 円

市外への発送もOK!

月 **1,140** 円

郵送料込み
送料の7割は弊社が負担

(株)あやべ市民新聞社

〒623-0046 綾部市大島町沓田4-3

☎0773-42-1125

あやべ市民新聞

検索